CAFS・NIHUシンポジウム

北東アジアの危機と岐路

Crisis in Northeast Asia

日時 2018. 1. 27（土） 12:50～18:30（12:30 開場）

会場 九州大学西新プラザ

〒814-0002
福岡市早良区西新 2-16-23
TEL 092-831-8104　FAX 092-831-8105

オープニング 12:50～

総合司会 岩下 明裕（九州大学CAFS／北海道大学）　使用言語 日本語
エドワード・ボイル（九州大学法学研究院・CAFS）

挨拶 渡邊 公一郎（九州大学副理事）
張済国（東西大学総長・釜山）

特別シンポジウム 13:00～14:45

福岡で北朝鮮問題を考える　使用言語 日本語

司会 出水 薫（九州大学法学研究院）

パネリスト 三村 光弘（公益財団法人環日本海経済研究所 ERINA）
朴鍾碩（九州大学CAFS）
高一（島根県立大学）
張済国

セッションⅠ 15:00～16:40

北東アジア：米中日露の角錐？　LANGUAGE ENGLISH（日英同時通訳）
The US-Japan-China-Russia Security Nexus?

司会 エドワード・ボイル

パネリスト ディビッド・ウルフ（北海道大学）
セルゲイ・ゴルノフ（九州大学法学研究院・CAFS）
益尾 知佐子（九州大学比較社会文化研究院）
岩下 明裕

セッションⅡ 16:50～18:30

北東アジアの未来を考える　LANGUAGE ENGLISH（日英同時通訳）
Future-proofing NE Asian Security

司会 薮野 祐三（九州大学名誉教授／NPO法人国境地域研究センター理事長）

パネリスト 辛範植（ソウル大学）
ポール・リチャードソン（バーミンガム大学）
ジョナサン・ブル（北海道大学）
佐藤 壮（島根県立大学）
宮脇 昇（立命館大学）

※通訳ヘッドフォンの数に限りがあり、ご利用いただけない場合があります。

主催 九州大学アジア太平洋未来研究センター（CAFS）

共催 人間文化研究機構ネットワーク型基幹研究プロジェクト「北東アジア地域研究推進事業」
北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター拠点（NoA-SRC）
北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター 境界研究ユニット（UBRJ）

後援 一般財団法人 福岡ユネスコ協会
九州大学境界研究モジュール（KUBS）
Association for Borderlands Studies 日本部会（ABSj）

お問い合わせ 九州大学アジア太平洋未来研究センター（CAFS）
TEL: (092)642-7134　E-MAIL: cafs@jimu.kyushu-u.ac.jp